

幕別町体育連盟20周年記念事業

推進のための組織と記念事業の概要

1 実行委員会設立趣旨

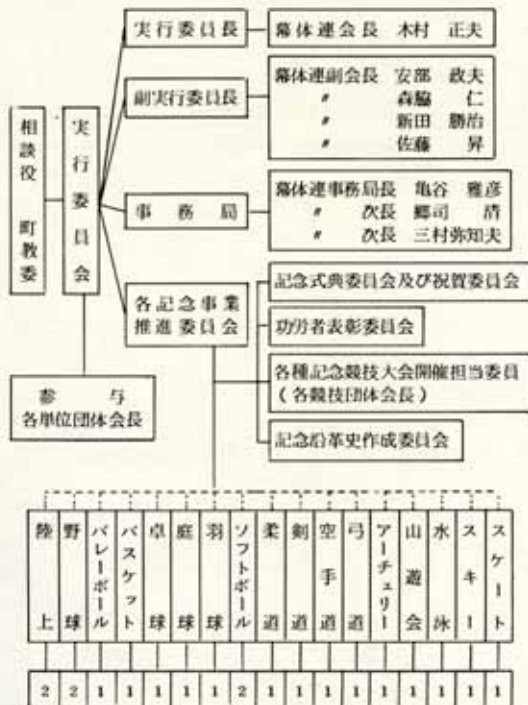
豊かな人間性を陶冶するためには、健康づくり基盤になります。そのためにはスポーツの生活化をはかり自分の健康は自分の手でつくりあげるといふ考え方や、みんなでつくりあげていくという考え方にたち本体育連盟も昭和33年に創立以来20周年を迎えるに至りました。

この間、多くの方々の御苦勞と御努力を賜り年を増す毎に充実した組織になってまいりました。

これを機会に幕別町体育連盟20周年記念事業を展開し、本連盟に加盟する各団体の連帯を強め、更に健康づくりに貢献できる団体に躍進すべく20周年をスタートとして、各層の意見を反映させるためにも実行委員会を組織し下記の記念事業をみんなの力で成功させたいと考えます。

- 記念式典及び祝賀会の開催
- 体育連盟功勞者表彰
- 各種記念競技大会の開催
- 幕別町体育連盟20年のあゆみの作成(記念沿革史)
- 幕体連マークの作成(バッチ)
- 幕別町体育連盟旗の製作

2 幕体連20周年記念実行委員会組織



3 各記念事業推進委員の係分担

(◎ 委員長 ○ 副委員長 ・ 事務局長)

〈記念式典及び祝賀会委員(4名)〉

・ 亀谷雅彦(体連) ◎榎本 基(野球)

○金野 忠(柔道) 新田勝治(体連)

〈功勞者表彰委員(9名)〉

三村 弥知夫(体連) 中村忠行(野球)

林 一夫(陸上) ・高橋秀昂(剣道)

井沢政助(スキー) ○芝木勝幸(庭球)

雨山 茂(バレー) ◎西出 元(アーチェリー)

安部政夫(体連) 村上敏克(教委)

〈記念誌作成委員(14名)〉

郷司 清(体連) ・井上邦夫(ソフト)

佐藤克己(陸上) 目黒正勝(山遊会)

◎加藤哲夫(弓道) 三井 巖(羽球)

佐藤 清(スケート) 豊田 実(ソフト)

小野成義(卓球) 山崎賢一(バスケ)

○渡辺貞治郎(水泳) 南川一己(空手)

森脇 仁(体連) 佐藤 昇(体連)

4 実行委員の業務分担

- 実行委員長 → 委員会の招集・会務の統括及び連絡調整
副実行委員長 → 委員長を補佐し委員長事故あるとき代理する。
事務局 → 委員会に関する事務処理・会計経理
記念事業推進委員会との連絡調整
各記念事業推進委員 → 各記念事業の企画・立案及びその実施

5 幕別町体連20周年記念事業推進予算

〈才入の部〉	1. 町補助金	500,000円
	2. 広告料(事業所)	1,680,000円
	3. 祝賀会費(1,000円×170名)	170,000円
		<u>2,350,000円</u>
〈才出の部〉	1. 体連20周年記念 記念誌発刊費	<u>850,000円</u>
	(内訳) 印刷製本費	700,000円(1400×500部)
	写真代	30,000円(1500×17団体 其他事務局)
	編集会議費	55,000円(編集校正夜食)
	事務費	30,000円(通信費等)
	取材費(含旅費)	35,000円
	2. 式典及び祝賀会費	<u>335,000円</u>
	(内訳) 飲物・料理・会場	1,675×200名=335,000円
	3. 表彰に関する感謝状・表彰状費	<u>410,000円</u>
	(内訳) 感謝状	10,000円×21名=210,000円
	表彰状	5,000円×40名=200,000円
	4. 記念大会費	<u>340,000円</u>
	(内訳) 体連加盟17団体に対して	17団体×20,000円=340,000円
	5. 幕別体育連盟20周年記念バッチ製作費	<u>375,000円</u>
	(内訳) 250円×1,500個	=375,000円
	6. 予備費	<u>40,000円</u>
	才出総合計	<u>2,350,000円</u>

※ 追

商店広告料は予備費に入れる。

3,000円×20店=60,000円